



可とう形 外装薄塗材  
フレクシイ

## 【施工要領書 左官施工編】

### 【フレクシイは湿式材料です】

- ・粉体と混和液と水を混練し、定められた仕上げ方法に沿って職人さんが技や知識を駆使して丁寧に仕上げます。
- ・フレクシイ施工前には必ず、お施主様や設計士様の立会いの下、試し塗りをを行い仕上がりを確認してから実施工を行って下さい。  
(見本で提出した決定サンプル板との比較)
- ・フレクシイは職人さんが現地で材料を塗付け、仕上げを行います。  
タイルや化粧パネルのように最初から定まった形が無い為、表面の砂目の出方など表情は均一にはなりません。また、見本で提出した決定サンプル板と全く同一の色調、仕上がりにならない部分もありますのでご了承下さい。
- ・フレクシイは施工する季節や施工中の天候の変化等により、明らかな施工ミスが無くても施工した部位毎に色調が微妙に異なるようなこともあります、品質にバラつきがある訳ではなく、湿式材料の性質としてご理解下さい。



二瀬窯業株式会社  
〒820-0044 福岡県飯塚市横田 669

本社・工場:0948-22-0447 名古屋営業所:052-509-2485

関東工場 :0438-30-7372 大阪営業所 :06-6583-3310

東京営業所:03-6453-6685 福岡営業所 :0948-22-0447

## 可とう形 外装薄塗材 フレクシイ プレーン(左官) 施工手順

### 下地処理について

#### フレクシイ シーラーの塗装

中毛ローラー、エアレスユニット、スプレーガン、刷毛を使用し、 $0.06\sim 0.08/m^2$ の割合で均一に塗布します。塗付後2時間以上(20℃、65%RH)乾燥させます。



#### 1. フレクシイ下塗り

- 1) 塗り付けは金コテを使用し、約 $0.9\text{ kg}/m^2$  (22  $m^2$ /セット) 厚み0.7mm程度の割合で均一に塗り付けます。

塗装後2時間以上(温度20℃、湿度65%RH)乾燥させます。

但し、化粧目地等作成などで、テープを貼る場合は、16時間以上乾燥させます。



#### 2. フレクシイ上塗り

- 1) 金コテを使用し、 $1.0\text{ kg}/m^2$  (20  $m^2$ /セット) 厚み0.8mmの割合で均一に塗り仕上げ塗りを放しの状態で仕上げます。

※コテ跡は残ります。(塗り放し)



#### 仕上がり

※仕上塗り後、24時間以上雨に当たらないよう乾燥養生して下さい。

## 可とう形 外装薄塗材 フレクシイ フロウ(左官) 施工手順

### 下地処理について

#### フレクシイ シーラーの塗装

中毛ローラー、エアレスユニット、スプレーガン、刷毛を使用し、 $0.06\sim 0.08/m^2$ の割合で均一に塗布します。塗付後2時間以上(20℃、65%RH)乾燥させます。



#### 1. フレクシイ下塗り

- 1) 塗り付けは金コテを使用し、約 $0.9\text{ kg}/m^2$  ( $22\text{ m}^2/\text{セット}$ )厚み $0.7\text{ mm}$ 程度の割合で均一に塗り付けます。

塗装後2時間以上(温度20℃、湿度65%RH)乾燥させます。

但し、化粧目地等作成などで、テープを貼る場合は、16時間以上乾燥させます。



#### 2. フレクシイ上塗り

- 1) 金コテを使用し、 $1.0\text{ kg}/m^2$  ( $20\text{ m}^2/\text{セット}$ )厚み $0.8\text{ mm}$ の割合で配り塗りします。

配り塗り後、5分以内に木鏝を用いて材料を引きずるようにし、ランダムにこてすじ模様を付けます。



#### 仕上がり

※仕上塗り後、24時間以上雨に当たらないよう乾燥養生して下さい。

下地処理について

フレクシイ シーラーの塗装

中毛ローラー、エアレスユニット、スプレーガン、刷毛を使用し、 $0.06\sim 0.08/m^2$ の割合で均一に塗布します。塗付後2時間以上(20℃、65%RH)乾燥させます。

	<p>1. フレクシイ下塗り</p> <p>1) 塗り付けは金コテを使用し、約<math>0.9\text{ kg}/m^2</math> (<math>22\text{ m}^2/\text{セット}</math>)厚み<math>0.7\text{ mm}</math>程度の割合で均一に塗り付けます。</p> <p>塗装後2時間以上(温度20℃、湿度65%RH)乾燥させます。</p> <p>但し、化粧目地等作成などで、テープを貼る場合は、16時間以上乾燥させます。</p>
	<p>2. フレクシイ上塗り</p> <p>1) 金コテを使用し、<math>1.4\sim 1.6\text{ kg}/m^2</math> (<math>27\text{ m}^2/\text{セット}</math>)厚み<math>1.0\text{ mm}</math>程度の割合で全面に塗りつけます。</p> <p>仕上がりは、ある程度コテ波が残ります。 (塗り放し)</p>
	<p>3) 仕上がりは、ある程度コテ波が残ります。 (塗り放し)</p>
	<p>仕上がり</p> <p>※仕上塗り後、24時間以上雨に当たらないよう乾燥養生して下さい。</p>

下地処理について

フレクシイ シーラーの塗装

中毛ローラー、エアレスユニット、スプレーガン、刷毛を使用し、 $0.06\sim 0.08/m^2$ の割合で均一に塗布します。塗付後2時間以上（ $20^{\circ}C$ 、 $65\%RH$ ）乾燥させます。

	<p>1. フレクシイ下塗り</p> <p>1) 塗り付けは金コテを使用し、約<math>0.9\text{ kg}/m^2</math>（<math>22\text{ m}^2/\text{セット}</math>）厚み<math>0.7\text{ mm}</math>程度の割合で均一に塗り付けます。</p> <p>塗装後2時間以上（温度<math>20^{\circ}C</math>、湿度<math>65\%RH</math>）乾燥させます。</p> <p>但し、化粧目地等作成などで、テープを貼る場合は、16時間以上乾燥させます。</p>
	<p>2. フレクシイ上塗り</p> <p>1) 金コテを使用し、<math>2.6\sim 2.8\text{ kg}/m^2</math>（<math>15\text{ m}^2/\text{セット}</math>）厚み<math>1.7\text{ mm}</math>の割合で全面に塗りつけます。</p> <p>仕上がりは、ある程度コテ波が残ります。（塗り放し）</p>
	<p>3) 仕上がりは、ある程度コテ波が残ります。（塗り放し）</p>
	<p>仕上がり</p> <p>※仕上塗り後、24時間以上雨に当たらないよう乾燥養生して下さい。</p>



下地処理について

フレクシイ シーラーの塗装

中毛ローラー、エアレスユニット、スプレーガン、刷毛を使用し、 $0.06\sim 0.08/m^2$ の割合で均一に塗布します。塗付後2時間以上（ $20^{\circ}C$ 、 $65\%RH$ ）乾燥させます。



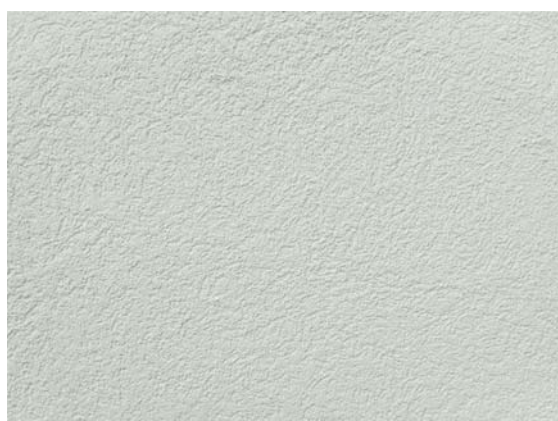
1. フレクシイ下塗り
  - 1) 塗り付けは金コテを使用し、約 $0.9\text{ kg}/m^2$ （厚み $0.7\text{ mm}$ 程度）の割合で均一に塗り付けます。  
塗装後2時間以上（温度 $20^{\circ}C$ 、湿度 $65\%RH$ ）乾燥させます。  
但し、化粧目地等作成などで、テープを貼る場合は、16時間以上乾燥させます。



2. フレクシイ上塗り
  - 1) 金コテを使用し、 $3.1\sim 3.5\text{ kg}/m^2$ （ $15\text{ m}^2/\text{セット}$ ）厚み $2\text{ mm}$ 程度の割合で均一かつ平滑に配り塗りします。  
この時、主材を厚く付け過ぎないことが肝要です。厚く付けると、木鏝で模様を出すときに、骨材がうまく転がりません。また、水を入れ過ぎますと、材料のダレが生じ模様形成に支障を来します。



- 2) 5分以内に、木鏝で円を描くように大きな骨材を転がしながら模様を付けます。表面皮張りが始まりますと模様出しができませんので、配り塗り後、速やかに模様付けを行って下さい。



仕上がり

※仕上塗り後、24時間以上雨に当たらないよう乾燥養生して下さい。

可とう形 外装薄塗材 フレクシイ オルファス40(左官) 施工手順

下地処理について

フレクシイ シーラーの塗装

中毛ローラー、エアレスユニット、スプレーガン、刷毛を使用し、 $0.06\sim 0.08/m^2$ の割合で均一に塗布します。塗付後2時間以上（ $20^{\circ}C$ 、 $65\%RH$ ）乾燥させます。



1. フレクシイ下塗り
  - 1) 塗り付けは金コテを使用し、約 $0.9\text{ kg}/m^2$ （ $22\text{ m}^2/\text{セット}$ ）厚み $0.7\text{ mm}$ 程度の割合で均一に塗り付けます。  
塗装後2時間以上（温度 $20^{\circ}C$ 、湿度 $65\%RH$ ）乾燥させます。  
但し、化粧目地等作成などで、テープを貼る場合は、16時間以上乾燥させます。



2. フレクシイ上塗り
 

木鏝を使用し、 $2.8\sim 3.0\text{ kg}/m^2$ （ $14\text{ m}^2/\text{セット}$ ）厚み $1.9\text{ mm}$ 程度の割合で塗りつけます。  
その際、塗布面が平滑になり過ぎないようにこてムラを残した状態でラフに仕上げます。  
（塗り放し）



- 仕上がり
- ※仕上塗り後、24時間以上雨に当たらないよう乾燥養生して下さい。

下地処理について

フレクシイ シーラーの塗装

中毛ローラー、エアレスユニット、スプレーガン、刷毛を使用し、 $0.06\sim 0.08/m^2$ の割合で均一に塗布します。塗付後2時間以上(20℃、65%RH)乾燥させます。



1. 下塗り

1) 塗り付けは金コテを使用し、約 $0.9\text{ kg}/m^2$ ( $22\text{ m}^2/\text{セット}$ )厚み $0.7\text{ mm}$ 程度の割合で均一に塗り付けます。

塗装後2時間以上(温度20℃、湿度65%RH)乾燥させます。

但し、化粧目地等作成などで、テープを貼る場合は、16時間以上乾燥させます。



2. 上塗り

1) 金コテを使用し、 $2.8\sim 3.0\text{ kg}/m^2$ ( $14\text{ m}^2/\text{セット}$ )厚み $1.9\text{ mm}$ 程度の割合で塗り付けます。



2) 模様出しは、専用くし目ゴテ(ぎざぎざくん)を使用し、横に引きずります。その際、コテは塗付面に対して45度程度ねかせて塗りますと、よりくっきりとした仕上がりになります。

尚、くし目を引く際、材料がくし目にたまってきます。そのまま使用し続けると、模様が崩れますので、適宜こて板等を用いて取り除いて下さい。



仕上がり

※仕上塗り後、24時間以上雨に当たらないよう乾燥養生して下さい。



## 【フレキシイ施工上の注意点】

1. 施工前に模様を確認し、コンパネなどで試し塗りをを行い、仕上がりを確認して下さい。
2. 同一面を施工する場合、その日のうちに施工するようにして下さい。
3. **模様の塗継は上下左右ともランダムな位置で行うようにし、できるだけ揃えないようにして下さい。特に、足場継する場合は、模様が足場の上下にランダムになるようにします。**
4. 高温、強風などの条件では表面乾燥が特に早く、模様付が難しくなることがあります。配り塗りと模様付けの二人一組のコンビで、配り塗りと模様付けを同時にできるようにして下さい。
5. 出隅部における模様付けは、出隅部を巻くように模様付けして下さい。模様を切る位置はランダムにし、同じ位置にならないようにして下さい。
6. 入隅部は、入隅部分から外に向かって模様付けして下さい
7. 気温が5℃以下になりそうな時は原則として施工を行わないで下さい。

## 【その他注意事項】

1. 笠木、換気口などにつきましては、水切り設計とすることを推奨します。平面部に堆積した汚染物質が雨などにより流れだし、壁面に伝わると汚染する結果となります。
2. 直射日光、水濡れ、高温(40℃以上)または低温(0℃以下)での材料の保管は避けて下さい。

## 【メンテナンスについて】

1. 施工直後に洗浄を行う場合は、必ず4週間以上経過した後に行って下さい。
2. 塗布面に汚れ等が付着した場合は、水洗いにて除去して下さい。
3. 高圧洗浄機を使用される場合は、吐出圧を8MPa以下として下さい。